

(公財) 日本水泳連盟所属競技者<TUE ガイド>

(この内容は 2013 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日まで有効)

(公財) 日本水泳連盟アンチ・ドーピング委員会

本年からの大きな変更点は特にありません。気管支喘息治療薬のサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールの吸入は、**適正使用下であれば**TUE の申請は必要ありません。しかしサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールを除いた**他のベータ 2 作用薬の吸入使用**に関しては、選手のレベルにより FINA (英語記載で) へ、もしくは JADA (日本語記載で) へ**通常の TUE と吸入ベータ 2 作用薬使用に関する情報提供書**の申請が必要です。また、ベータ 2 作用薬の吸入以外の使用 (**内服、点滴**など) についても従来通り全例 TUE 申請が必要です。

ただし、下記②の**競技者カテゴリーB、Cに該当する選手は、国内大会では特定の競技会出場の場合でのみ TUE 申請が必要**になりました(後述の特定の競技会でなければ事前の TUE 申請は必要なし)。

① TUE (Therapeutic Use Exemptions: 治療目的使用に係る除外措置) とは

禁止物質・禁止方法の使用を要する医学的状態にある競技者が申請して、**認められれば**、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用することが出来るものです。競技者は承認が必要な日(競技大会など)の**30 日前までに**TUE の申請を行う必要があります(30 日前を過ぎてしまったら、受け付けてもらえないということではありませんが、承認が必要な日までに判断がなされない可能性があります)。詳細が載っている「2013 年禁止表国際基準」、「TUE に関する国際基準 2011 年度版」については、(公財) 日本アンチ・ドーピング機構(JADA) のホームページ (<http://www.playtruejapan.org>) を参照下さい。また、このホームページ内で医師向けの「医師のための TUE 申請ガイドブック」も参照出来ます。

② TUE の規則は、競技者の状況によって若干異なります。競技者が以下のどの競技者カテゴリーに相当するかまず確認してから、以下に進んでください。

競技者カテゴリー	競技者の状況
A	FINA 検査対象者登録リスト競技者(RTPA) (注1)
B	FINA 検査対象者登録リスト競技者ではないが国際競技会に参加する競技者
C	FINA 検査対象者登録リスト競技者でなく、国際競技会にも参加しない国内レベルの競技者

(注1) FINA 検査対象者リスト競技者(RTPA) : FINA によって指定され、ADAMS で居場所情報を提供している競技者です。

また、今年の「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」は以下の通りです。これらの競技会に出場の選手で禁止物質・禁止方法の使用を要する医学的状態にある競技者は全員 TUE の事前申請が必要です。

日程	競技会名
2月23日, 24日	日本選手権短水路水泳競技大会
4月11日~14日	日本選手権水泳競技大会 競泳競技
5月2日~5日	日本選手権水泳競技大会 シンクロ競技
7月14日	OWS ジャパンオープン館山
9月11日~15日	国民体育大会
9月21日~23日	日本選手権水泳競技大会 飛込競技
10月12日~14日	日本選手権水泳競技大会 水球競技

③ TUE 付与の決定と申請書類の獲得、記載言語

競技者カテゴリー	TUE 付与の決定	申請書類	記載言語
A	FINA	FINA ホームページ(http://www.fina.org) より、ダウンロード	英語
B	FINA	FINA ホームページ(http://www.fina.org) より、ダウンロード	英語
C	JADA	JADA ホームページ (http://www.playtruejapan.org) よりダウンロード	日本語 (英語でも可)

カテゴリーCから新たにカテゴリーA、Bに入った競技者について：ある禁止物質・禁止方法についてすでに JADA より TUE を獲得していても、その禁止物質・禁止方法について再度 FINA より TUE を獲得する必要があります。

④ TUE の種類について ～通常および遡及的（そきゆうてき）～

TUE には、禁止物質・禁止方法の使用が予定される場合に前もって申請する**通常の TUE** と、使用後に申請する**遡及的 TUE** の2種類の申請方法があります。通常の TUE は競技者カテゴリーAの選手、国際大会に参加するBの選手と「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」に出場するCの選手を含めた全ての選手が該当します。それに対して遡及的 TUE は、全ての禁止物質・禁止方法について、救急治療または急性病状の治療が必要である場合（予定していなかった事態）に使用した際に事後的に申請、もしくは競技者カテゴリーB,C で「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」に**該当しない競技会**でドーピング検査を受け、その結果で禁止物質が検出された場合に事後的に申請し、協議のうえ認められることがあるものです。

<<通常の TUE>>

競技者カテゴリー	TUE 事前申請が必要な競技大会	国際大会	国内大会を含めて常に
A	必要	必要	必要
B	必要	必要	不要
C	必要	不要	不要

⑤ TUE の提出（通常の TUE および遡及的 TUE の提出）

競技者自身が下記に**郵送**または**FAX**にて送付して下さい。（公財）日本水泳連盟事務局より JADA あるいは FINA に転送いたします。FINA からの TUE 取得の情報は、JADA にも通知します。

郵送先：〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 （公財）日本水泳連盟事務局 TUE 申請係

FAX 番号：03-3481-0942

通常の TUE を大至急提出したい場合は JADA または FINA に直接 FAX し、そのコピーを（公財）日本水泳連盟事務局に郵送または FAX して下さい

FAX 番号：JADA 03-5963-8031、 FINA +41-21-310-18-97